



仲之

新宿区立牛込仲之小学校

令和7年度「チーム牛込仲之」スタート

笑顔あふれる牛込仲之小学校を目指して

校長 早藤 基代孝

小学校教育へ期待に胸を膨らませた1年生53名を迎え、全校児童326名(12学級)で7年度がスタートしました。お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

本年度も、昨年度に行った学校評価を踏まえて新たな教育課程を編成し、子供達の「笑顔」をより多く引き出すための教育活動や学校行事を展開していきたいと考えています。そして、保護者や地域の皆様から、さらに愛され、信頼される牛込仲之小学校となるよう、教職員一丸となって、全力で子供達の教育に当たっていききたいと思います。本年度もご支援・ご協力の程を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年度の本校の教育目標は、

- | | |
|-------------------|-------|
| ○ 健康で明るい子 | … [体] |
| ○ よく考え、工夫してやりとげる子 | … [知] |
| ◎ 心やさしく思いやりのある子 | … [徳] |

です。ここ数年間、3つ目の「心やさしく思いやりのある子」を重点目標として取り組んできて、その成果がいろいろなところで見られるようになってきました。暴力を振るわないこと、乱暴な言葉遣いをしないこと、いじめをしない・許さないこと(仮にいじめをしてしまっても、その行為を反省し、繰り返さないようにすること)などが定着し、友達を思いやる子が増えてきています。「安心して楽しく学校に通えるようになった」という声も多く聞かれるようになり、学校と家庭が協力し合って子供達の心を育ててきた努力の成果だと思っています。

しかし、相手の気持ちを理解できず、つい自己中心的な考えや行動をしてしまいがちな子が、まったくいなくなったわけではありません。また、暴力やいじめをしなくなったとはいえ、その理由が「親や先生に怒られたくないから」といった、本当の意味でまだ心が育っていない子も見受けられます。

そこで、本年度も引き続き、3つ目の「心やさしく思いやりのある子」を重点目標とし、協働して学び合う学習や、主体的に考えたり行動したりする活動などの機会を増やし、それらの活動を通して、主体的に相手の気持ちを理解し、相手の立場に立って物事を考えたり行動したりできる「心やさしく思いやりのある子」の実現を目指したいと思います。

ご家庭や地域における子供達へのしつけや指導の場面においても、学習や運動ばかりでなく、「心の教育」の大切さも意識しながら、子供達への声掛けや励まし、賞賛等をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【お知らせ】

◆子供達の健康面への配慮、教育活動の見直し等の理由から、本年度より一部の学校行事の実施時期や内容等の変更をいたします。学校公開5/23・24 他、運動会 10/25、音楽会 12/13 など、別途配布の年間行事予定表をご参照ください。

◆本年度から、3年生以上で「教科担任制」を試行していきます。教科担任制によって、①教育の質の向上と学習内容の理解度・定着度の向上、②小中学校間の円滑な接続、③複数教師による多面的な児童理解、④教員の負担軽減 の4つの効果が期待されます。限られた教員数なので、中学・高校のように全教科では実施できませんが、これまで行ってきた専科や講師の授業の他に、学年担任間の交換授業等も導入し、様々な先生方から授業を受けられるようにし、①～④のねらいの達成を目指していきたいと思っています。教科の担当等については、別途各学年よりでお知らせいたします。